

<第2次総合計画進行管理表>

施策評価表

作成日 令和07年06月20日(金)

1. 基本事項

| 施策 | | 産業価値の創出 | 期間 | 令和5年～令和9年 | 施策担当部署名 | 産業振興部 産業ブランド推進室 |
|--------------|--|---------|--------------|---|---------|-----------------|
| 総合計画 | 大項目 | 3 | 目的・対象 | 本市の産業の強みである農業を活かした産業ブランディングにより、「儲かる農業都市ふかや」の実現に向けた官民連携の取組が数多く展開され、本市の産業が持続的に発展することを目指します。 | | |
| | 中項目 | 2 | | | | |
| | 小項目 | 4 | | | | |
| | 主要プロジェクト | 2 | | | | |
| 重要度・満足度 | | | 施策推進のための主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルテーマパークフカヤの推進 ・アグリテック集積戦略の推進 ・地域通貨導入事業の推進 | | |
| 施策を取り巻く社会状況等 | 我が国の生産年齢人口は令和22（2040）年には約6千万人まで落ち込みます。税収の落ち込みとともに産業の担い手不足が懸念されており、効率と付加価値が高い、魅力的な産業の創出に向けた取組が全国各地で行われています。 | | | | | |

2. 評価指標

上段は目標値（令和4年度は前期基本計画に基づく目標値、令和5年度以降は後期基本計画に基づく目標値）、下段は実績値

| 区分 | 指標名（上段） 算出式・説明（下段） | 単位 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 |
|------|-----------------------|----|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | | アグリテック関連事業所設置数（累計） | 件 | - | 6.00 | 7.00 | 8.00 |
| | 深谷市に拠点（事務所等）を設置した企業の数 | | 3.00 | 4.00 | 5.00 | | | |
| 成果指標 | 地域通貨流通額 | 億円 | - | 2.00 | 2.50 | 3.00 | 3.50 | 4.00 |
| | 地域通貨利用額 | | 2.60 | 8.00 | 13.17 | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

3. 一次評価（今後の施策の方向性）

| 区分 | 拡充 | 1. 現状維持 | 2. 拡充 | 3. 縮小 |
|---|----|---------|-------|------------------------------|
| <p>・アグリテック集積事業については、令和元年度から開催している「Agritech Award」や令和5年度に開設した「アグリテック交流施設」などの各施策は順調な取組が行えているものの、それが指標に定められている拠点設置数になかなか繋がらない状況にある。</p> <p>・地域通貨推進事業については、各種キャンペーン等を積極的に実施してきた結果、当初の目標を上回る地域通貨流通額を達成できている。今後引き続き、地域通貨を活用した地域課題解決にも取り組んでいきたい。</p> | | | | |
| | | | | 評価者 産業振興部次長兼産業ブランド推進室長 福島 正孝 |

4. 改善改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な対策）

| 区分 | 具体的な対応策等 |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充 | <ul style="list-style-type: none"> ・VTPについては、花園IC拠点地区を起点とした観光客の市内への立寄り促進のため、各種観光コンテンツの更なる充実化、VTPメディアの効果的な運用などに取り組む。 ・アグリテック集積については、拠点設置に繋げるための新規施策を検討していく。 ・地域通貨については、地域課題解決に向けた行政事業を展開していく。 |
| <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 | |
| <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 | |
| <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 | |
| <input type="checkbox"/> その他 | |

5. 二次評価（所属長の見解）

| | |
|--|--------------|
| 本市の産業が持続的に発展していくため、市内経済の活力を引き出し、高めていくなどの政策的な取り組みを実施し、市内産業の振興を図っていききたい。 | |
| 所属長 | 産業振興部長 三浦 聖樹 |